

令和元年度 筑西市行政評価に係る外部評価結果

【評価日：2019.8.9（金）】

【外部評価者：筑西市外部評価委員】

■重点プロジェクト1：魅力UPプロジェクト

事務事業名		筑西市魅力発信事業		
		内部評価	外部評価	主な意見
進捗状況	順調である			<ul style="list-style-type: none"> ●PR効果が数値的によく分からない。 ●1日約1万人が訪れる道の駅での効果的なPRが必要である。 ●効果をどのように検証していくかという点について、検討を行うこと。
	概ね順調である	○	○	
	順調でない			
来年度の方向性	拡充		○	<p>※来年度の方向性【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条件付き拡充（事業の見直しを図りながら内容を拡充して魅力発信に取り組むこと。） ●関係人口を増やす方法を検討すること。 ●新宿駅東口の大型ビジョンでの動画放映について、見直しを行うこと。 ●色々なところ、色々な方法で発信すること。 ●道の駅など情報発信の重要性が増していくので、目的や効果の具体化を進めること。
	見直し			
	現行どおり	○		
	縮小			
	休止・廃止・終了			

■重点プロジェクト2：安全・安心プロジェクト

事務事業名		公共交通対策事業		
		内部評価	外部評価	主な意見
進捗状況	順調である	○		<ul style="list-style-type: none"> ●下館・つくばラインは順調である。 ●利用者は増加しているものの、目標値との乖離が大きい。 ●利用者の伸びは良いので、今後に期待したい。 ●費用対効果を考えていく必要がある。 ●事業費の増大（経年）に比して、効果が見えにくい。 ●ニーズがあるのは分かるが、コスト拡大への対応を説得力のあるものにする。
	概ね順調である		○	
	順調でない			
来年度 の方向性	拡充	○		<ul style="list-style-type: none"> ●バス運行について、関本方面や小栗方面も考えること。 ●デマンドタクシーは日曜日の運行を検討すること。 ●公共交通のPRを強化し、利用者増加に努めること。 ●市民の満足度を踏まえ検証を行うとともに、市の土地利用計画を考慮し、公共交通計画との関係を明らかにすることで長期的な方向性を見極めること。
	見直し			
	現行どおり		○	
	縮小			
	休止・廃止・終了			

■重点プロジェクト3：若者移住・定住プロジェクト

事務事業名		企業立地促進事業		
		内部評価	外部評価	主な意見
進捗状況	順調である			<ul style="list-style-type: none"> ●まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価との整合性がない。 ●下館第2工業団地の価格が高すぎるとの声がある。
	概ね順調である	○	○	
	順調でない			
来年度の方向性	拡充	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ●雇用の促進につながる誘致をすること。 ●1業種に偏るのでなく、業種を広げて立地に励むこと。 ●土地所有者の意向確認を早急に行い、工場用地を確保すること。 ●雇用機会の増大を図るために更に拡充し、実際に雇用の確保につながるのかといった点から長期的、大局的に方針を検討し企業誘致に努めること。
	見直し			
	現行どおり			
	縮小			
	休止・廃止・終了			

■重点プロジェクト4：人づくりプロジェクト

事務事業名		小学校空調設備整備事業		
		内部評価	外部評価	主な意見
進捗状況	順調である	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ●国の交付金が少ない。 ●計画どおり工事は進んでいる。 ●1学期に間に合わなかったが、2学期から稼働できるのは良かった。 ●問題はない。
	概ね順調である			
	順調でない			
来年度 の方向性	拡充			<ul style="list-style-type: none"> ●本件事業は完了である。 ●今後、電気代や使い方の課題が出てくると思われる。
	見直し			
	現行どおり			
	縮小			
	休止・廃止・終了	○	○	

■重点プロジェクト5：未来への先駆けプロジェクト

事務事業名		公共施設適正管理事業（公共施設包括管理事業）		
		内部評価	外部評価	主な意見
進捗状況	順調である			<ul style="list-style-type: none"> ●各施設の老朽化が進んでいる。 ●予算額と事業費、活動指標成果指標が不整合である。 ●具体的にいつまでに何をやるのかが見えない。 ●事業の役割が不明瞭であり、明確化が必要である。
	概ね順調である	○	○	
	順調でない			
来年度の方向性	拡充		○	<p>※来年度の方向性【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条件付き拡充（事業の明確化を図りながら計画的に公共施設の適正管理に取り組むこと。） ●市民ニーズを考慮すること。 ●老朽化した公共施設の統廃合を積極的に進めること。 ●事業の内容をクリアにした上で適切な計画に改めること。
	見直し			
	現行どおり	○		
	縮小			
	休止・廃止・終了			

《評価区分》

【進捗状況】

- 順調である（現状を継続してほしい）
- 概ね順調である（改善の余地があるか検討してほしい）
- 順調でない（事業の見直しを要する）

【来年度の方向性】

- 拡充（事業内容を充実するもの）
- 見直し（目的や規模を変えないで、執行方法を工夫するもの）
- 現行どおり
- 縮小（規模を減らしたりするもの）
- 休止・廃止・終了（一時中断するもの、当初の目的の達成や他の事業との統合により事業実施を終了するもの、事業が完了等で終了したもの）